



# ひまわり組たより

## 2月号

令和6年 2月20日

こまの保育園 相模原市

暦の上では、春ですがまだまだ寒い日が続いています。先日の保育参観では、お忙しい中ご出席また活動への参加ご協力をいただきありがとうございます。運動遊びを楽しんでいる子どもの姿が見られ私たちも嬉しかったです。保育参観で出来たから「沈没ゲーム」という遊びも、子ども達の「やりたい遊び」の一つになっています。内容としては、浮き島に見立てたマットを数枚用意します。(マットには3人まで乗れる。)マットのまわりは海です。保育者が「サメに扮し泳ぎ」回ります。保育者が「ち」と言うとき子どもも「ち」と返します。(保「ちちち」(子)「ちちち」とやり取りを繰り返して期待感を高めます。「沈没だー!!」の合図で別の浮き島に渡ります。その初動中にサメに捕まってしまうと応援組(負手)という遊びです。掛け声は「沈没」以外に「ちゅうッッッ」や「ちくわ」「チョコレート」など「ち」のつく物なら何でも良いです。遊びの中で聞くカや3人までという数をかきえたり、考えたソするかなど学びの要素が組み込まれています。ルールを守ろうとしたら、遊びの中に面白さを見つけて「捕まった子が次はサメになろう。」などと褒めさせたりする様子も見られます。日々の生活や遊びの中にある大切な気づきに目を向けて見守ってまいります。

〈お願い〉



着替え袋と黄色ソックの  
 中に下着(ハコツ)は必ず  
 入れておくようにして  
 ください。



\*  
\*  
\*  
\*

